

NS型	下 地	留付方法	張り方向	木調縁組
	木造軸組下地	釘	縦	横調縁 @500mm以下

  

9) 軒天部	①N見切縁18
<p>●小屋裏に通気できるよう、横調縁と軒天材などを施工します。</p> <p>●センターサイディング施工前に、N見切縁18を図位置に取り付けます。</p> <p>●センターサイディング上端に、必要に応じてNS型段付バック材(※)を貼り付けます(※)</p> <p>●センターサイディングは、専用釘(ステンスリング釘φ2.5mm×43mm)で実部に留め付けます。</p>	
9) 軒天部	②S廻り縁鋼板受け+N廻り縁カバー18
<p>●小屋裏に通気できるよう、横調縁と軒天材などを施工します。</p> <p>●S廻り縁鋼板受けを、図の位置に専用釘(ステンスリング釘φ2.3mm×38mm)で取り付けます。</p> <p>●センターサイディング上端に、必要に応じてNS型段付バック材(ABK8Q0JL)を貼り付けます。(※)</p> <p>●センターサイディングは、専用釘(ステンスリング釘φ2.5mm×43mm)で実部に留め付けます。</p> <p>●N廻り縁カバー18をS廻り縁鋼板受けに差し込みます。</p> <p>(注) S廻り縁鋼板受けを取り付ける際は、N廻り縁カバー18が嵌められるように軒天材との間に5mm程度の隙間を設け、位置を調整してから取り付けてください。</p>	
9) 軒天部	③通気見切縁21
<p>●通気の妨げにならないように、軒天材と横調縁は隙間をあけて施工します。</p> <p>●センターサイディング施工前に、通気見切縁21を図の位置に取り付けます。</p> <p>●センターサイディングは、専用釘(ステンスリング釘φ2.5mm×43mm)で実部に留め付けます。</p>	
(注) 通気見切縁21を使用する際は、NS型段付バック材は使用できません。	